

ELECOM

このドライバー設定ガイドは、"TK-TB01UMBK"に付属のドライバーを使った、各キーや ボタンの機能変更、マクロの割り当てなどの操作について説明しています。

トラックボール付キーボード

- ※ドライバーのインストール方法については、"TK-TB01UMBK"に付属のユーザーズマニュ アルをご覧ください。
- ※このドライバー設定ガイドは、Windows[®] 10 の画面で説明しています。 画面は OS によって異なりますが、操作は同じです。







🔍 通知領域に 🗛 が表示されている場合は、 🗛 をクリックして 🖬 アイコンを右クリッ クし、「設定画面を開く」をクリックします。

2 ドライバーの設定画面が表示されます。

クします。

キーボードを接続後、ドライバーの初回起動時は、キーボードの本体メモリに保存され ている設定が読み込まれます。

				- ×
	キー設定	が当然に		
COMBER 2701549				
	その他設定 マガエディタ	本体大王リ智强	ettes de la companya	



● ドライバーの画面について

3 $- \times$ EXTRATOUCH キー設定 1 8 D 1 2 3 V 8 2. 18 C16 . . . その他設定 7/11719 本体メモリ管理 र०१६ 4

1プロファイル選択部

5 つのプロファイルが設定できます。5 つのプロファイル(プロファイル1~5) にそれぞれ異なるボタン設定を登録でき、プロファイルを切り替えることで設定をまとめて切り替えることができます。

詳細は、●「キーやボタンの機能を設定する」を参照してください。

2キー選択部

機能を設定したいキーやボタンを選択します。キーに機能が設定されているとキーに

[] マークが表示されます。キーを選択すると機能設定部にキーの名称と機能名が表示されます。

詳細は、●「キーやボタンの機能を設定する」を参照してください。

3機能設定部

選択されているキーやボタンに割り当てられている機能が表示されます。

キーやボタンの機能を変更するには、機能名をクリックし、表示されたボタン設定画面 で機能を選択します。

詳細は、●「キーやボタンの機能を設定する」を参照してください。

4 各種機能設定ボタン

本体メモリ管理、マクロ設定画面、その他機能を設定する画面を起動します。 詳細は、⊃「各種機能設定画面を起動する」を参照してください。

プロファイルを選択する

最初にプロファイルを選択します。キーやボタン設定の内容が、選択したプロファイル に登録されます。

チャットや文字入力用に設定を変更しないプロファイルを1つ残しておくことを お薦めします。

定 道班 -	材当線能	
CH4. # A17		0 in the
設定 マクロエディタ	本体メモリ管理	Tota

キーやボタンの機能を設定する

キー選択部で機能を設定したいキーやボタンをクリックして選択します。キーやボタン を選択すると機能設定部にキーやボタンの名称と機能名が表示されます。

	- ×
キー設定 選択+- F1 滋当機器 F1	
その他設定 マクロジティック (二) **#メモリを見 (二) **のた (の) ソフトウエアVer: V1.0, ファームウエアVer: V1.0.3	

キーやボタンの機能を変更するには、機能設定部で割当機能部をクリックし、表示され たボタン設定画面で機能を選択します。

キーやボタンの機能を設定するには

次の手順は、「F8」に「音量ミュート」を割り当てる場合を例として説明します。

1 キー選択部で設定したいキーをクリックします。

機能設定部に選択したキーの設定内容が表示されます。

EXTRATOUCH	- ×
キー設定 高泉- の 加当職業 の	
COMMER 2002702 4842928 2008	
ソフトウェアVer: V1.0, ファー <u>ル</u> ウェアVer: V1.0.3	

2機能設定部で割当機能名をクリックします。

ボタン設定画面が起動します。



3 ボタン設定画面の「音量」の「音量ミュート」をクリックします。

選択した機能が青緑色で表示されます。

設定できる機能の詳細は、●「ボタン設定画面」を参照してください。

ポタン設定画面			= ×
Xer			☆展下5/3 (コート
<- ()	赤イー&UP 赤イー&DOWN チルト左(左スクローム) チルト右(右スクロール)	स्वक्रीडिइट अन्तर स्व स्व अन्तर रनउर्द्ध रनउर्द्ध	レーヤー 毛崎を服く ークを用く Webプラウルを開く センター メールを用く
 1	西生・町停止 停止 前のトラフク 次のトラフク	プロファイル交更 プロファ プロファ プロファ プロファ プロファ プロファ プロファ	んま 変 プロプイル 1 1ん 2 プロプイル 3 1ん 4 プロプイル 5
+− £−F		र%n <u>छ</u> क्षेर3	20088R
		無効 初期設定	と戻す キャンセル 登録する





5 キーに機能を設定するとキーに[]マークが表示されます。

これで、キーに機能が設定されました。



[F8]を押すと、「音量ミュート」が実行されます。

ボタン設定画面 ボタン設定画面 - X 音量下げる 音星上坊る ホイールクリック 右クリック ボタン4 (戻る) 音星ミュート 0 • ポイールUP ポイールDOWN チルト左(左スクロール) チルト右(右スクロール) マイコンピュータを開く Webプラウザを開く Ö アクションカンパー 再生·一時停止 停止 プロファイル変更 前のトラック 次のトラック プロファイル 2 プロファイル 3 0 プロファイル4 プロファイル 5 登録するキー選択 登録するマクロ選択 ファイル名を撤定して実行 拡大 縮小 設定画面を開く ウィンドウを閉じる 画面を開く 面を閉じる 前の画面へ戻る 次の画面へ進む 無効 初期設定に戻す キャンセル 登録する

キーやボタンによってはすべての機能が割り当てられないものがあります。 割り当てられない機能は暗く表示され選択できません。

マウス

左クリック	左クリックします。
ホイールクリック	ホイールをクリックします。
右クリック	右クリックします。
ボタン4(戻る)	Web ブラウザの「戻る」の操作になります。
ボタン5(進む)	Web ブラウザの「進む」の操作になります。

左クリックが割り当てられているボタンは、他のボタンに左クリックが割り当てられていないと変更できません。

マウスの左クリック機能を1つ以上割り当ててください

×

ホイール

ホイール UP	ホイール UP の機能を割り当てます。
ホイール DOWN	ホイール DOWN の機能を割り当てます。
チルト左(左スクロール)	excel 等で左にスクロールします。
チルト右(右スクロール)	excel 等で右にスクロールします。

10

音楽

再生・一時停止	メディアプレーヤーの再生を一時停止 / 再開します。 [*]
停止	メディアプレーヤーの再生を停止します。**
前のトニック	メディアプレーヤーの1つ前のトラック / チャプター / ファイ
前のトラック	ルの先頭に戻ります。*
やのし ニック	メディアプレーヤーの次のトラック / チャプター / ファイルの
	先頭に進みます。*

※使用するプレーヤーソフトによっては動作しないことがあります。

キーボード

※急する十 避力	表示されたソフトキーボード上で選択した任意のキーを
豆球りるキー選択	割り当てます。
ファイル名を指定して実行	「ファイル名を指定して実行」を起動します。
***	アクティブなウィンドウを最大化(画面いっぱいに拡大)
	します。
综心	アクティブなウィンドウを最小化(タスクバーに格納)
	します。
設定画面を開く	ドライバーの設定画面を開きます。
ウィンドウを閉じる	表示しているアプリのウィンドウを閉じます。
両両た閂ノ	Windows [®] 10 の仮想デスクトップで、新規で画面を作
画画を用く	成します。
両両を問いる	Windows [®] 10 の仮想デスクトップで、表示中の画面を
画画を闭しる	閉じます。
前の画面へ戻る	Windows [®] 10 の仮想デスクトップで、ひとつ前の画面
	を表示します。
次の両面へ進む	Windows [®] 10 の仮想デスクトップで、次の画面を表示
次の画面へ進む	します。

《[登録するキー選択] を選択した場合の設定方法》

	ソフトウェアキーボード			
1 2 3 4 5 0 7 6 0 0 - - 4 86% 87 4 0 0 - - 4 86% 87 4 0 0 - </td <td></td> <td>87 192</td> <td>21 22 2 Million Mill</td> <td>1 91 91 10 10 10</td>		87 192	21 22 2 Million Mill	1 91 91 10 10 10
		: "*	35 /	• •
			7 B 1015 A	0 100
		TOUCH	4 5	:
	BART Z X C V B N M C P / C BART A		1 2 100 7	3 PE.M
	EN. 4 AT 100 00 000 AT 0 076 4 1	•	0 Mi	á.

① 登録するキー選択 をクリックします。

ソフトウェアキーボード画面が表示されます。

②設定したいキーをクリックします。

この画面で同時押しが設定できないキーは、マクロを使用して同時押しが設定できます。

③ ox をクリックし、ソフトウェアキーボード画面を閉じます。

音量

音量 上げる	Windows [®] の音量設定を上げます。
音量 下げる	Windows [®] の音量設定を下げます。
音量 ミュート	Windows [®] の音量設定を消音にします。

その他機能

	既定のプログラムに設定されているメディアプレーヤーを
X) 1 / J U - V -	起動します。
電卓を開く	電卓を起動します。
マイコンピュータを開く	Windows [®] のエクスプローラーから [PC] 画面を開きます。
Web ブラウザを開く	標準の Web ブラウザを起動します。
アクションセンター	Windows [®] 10 でアクションセンターを開きます。
メールを開く	既定のプログラムに設定されているメールソフトを起動し
	ます。



プロファイル変更

プロファイル変更	プロファイルを順に切り替えます。
プロファイル 1	プロファイル1に切り替えます。
プロファイル 2	プロファイル2に切り替えます。
プロファイル 3	プロファイル3に切り替えます。
プロファイル 4	プロファイル4に切り替えます。
プロファイル 5	プロファイル5に切り替えます。

①「プロファイル変更」を割り当てる場合、すべてのプロファイルで同じキーやボタンに割り当てることを推奨します。 すべてのプロファイルに割り当てない場合、連続して押しても切り換えがループしなくなります。

マクロ

選択したマクロを割り当てます。

マクロ設定画面の詳細やマクロの作成方法については、 ⊃「マクロを設定する」を参照 してください。

キーボード	に保存した	ミマクロ	
₽	Macro 01		210 bytes
2	Macro 02		20 bytes
•	Macro 03		68 bytes
		\$7771	マクロ登録

《設定方法》

① 登録するマクロ選択 をクリックします。

マクロ選択画面が表示されます。

②設定したいマクロをクリックします。

③ マル登録 をクリックし、マクロ選択画面を閉じます。

マクロを設定したキーやボタンのマクロを削除すると、ボタン設定は初期設定に戻
 ります。

13

無効 ボタン

クリックするとキーやボタンの機能を無効に設定します。

初期設定に戻す ボタン

クリックすると現在キーやボタンに設定されている機能を初期設定に戻します。

キャンセル ボタン

クリックすると選択した機能を設定せずにメイン画面に戻ります。

登録する ボタン

ボタン設定画面で選択した機能をキーやボタンに登録します。

マクロエディタ、本体メモリ管理、その他各種設定をする画面を起動します。







ー連の操作をマクロとして作成します。作成したマクロは、マウスの本体メモリに保存 したあと、ボタン設定画面でキーやボタンに割り当てることで使用できるようになりま す。詳細は、
⇒「マクロを設定する」を参照してください。

クリックすると「マクロ設定画面」が起動します。

16

「本体メモリ管理」設定画面起動ボタン		
クリックすると「本体メモリ管理」設定画面が起動します。		
本体メモリ設定	X	
設定をファイル保存ファイルが設定を読込 リセット		

設定をファイル保存 ボタン

キーボードの本体メモリに保存された設定内容を、パソコンのファイルとして保存しま す。

ボタンをクリックすると、名前を付けて保存ダイアログボックスが表示されます。 ファイル名を入力して、 保存(S) をクリックします。



同じ名前のファイルがある場合、上書きしてもよいか確認 のメッセージが表示されます。

名前を付け	た保存	\times
	'C¥Users¥User¥Documents¥ELECOM Trackball Keyboard Driver#trackballkeyboard_20191001Profile' は既に存在します。 置き換えますか?	
	はい(Y) いいえ(N)	



ファイルから設定を読込 ボタン

パソコンに保存されているファイルをキーボードの本体メモリに読み込みます。 ボタンをクリックすると、[開く]ダイアログボックスが表示されます。

司閥へ			×		
← → ヾ ↑ 📙 > PC > ドキュメント > ELECOM Trackball Keyboard Driver	✓ Õ EL	ECOM Trackball Keyboar	م		
整理 マ 新しいフォルダー			0		
★ <i>91</i> y9 ア9セス へ 名前 へ	更新日時	種類 2000/05 7= (0)	サイズ		
CreDrive Prot Port Po	2019/06/18 17:23	PROFILE 774/IJ	211		
ファイル名(N): trackballkeyboard_20191001.Profile	~ P	rofile files (*.Profile) 聞く(O) 年刊	~ /セル		
保存したファイルを選択し	ノ、 開(((0) を	クリッ	ックしま	す。
ファイルから設定を読込 設定を上書きします。よるしいですか?	\$9>til	ок			

へをクリックすると、キーボードの本体メモリにファイルの内容が読み込まれ ます。

リセット ボタン

キーボードの本体メモリに保存したすべての設定(ボタンの機能割り当て、キーボード に保存されているマクロなど)をリセットし、初期設定に戻します。 ボタンをクリックすると確認のメッセージが表示されます。

全ての設定をリセット		X
全ての設定を初期状態にリセットします、よろしいですか?	\$47/UI	ок

okをクリックするとすべての設定がリセットされ、初期設定に戻ります。

「その他」設定	画面起動ボタン			
クリックする	と「その他」設定画面	が起動します。		
その他			×	
	マウスのプロパティ	マニュアル		



ボタンをクリックすると、Windows のマウスのプロパティ画面を表示します。



トラックボールの動作をこの画面で設定できます。

マニュアル ボタン

ボタンをクリックすると、この「ドライバー設定ガイド」が表示されます。

PDF 形式のファイルです。Windows 10 以外では、Adobe Acrobat Reader など PDF ファイルを閲覧できる環境が必要になります。





ー連の操作をマクロとして作成します。作成したマクロは、保存(キーボードの本体メ モリに自動的に保存されます)した後、ボタン設定画面でボタンに割り当てることで使 用できるようになります。



①キーボードに保存したマクロ

キーボードの本体メモリに保存されているマクロの名前と容量が表示されます。



マクロ名を変更するとき

- マクロ名をダブルクリックします。
 マクロ名を入力するダイアログボック スが表示されます。
- ②キーボードでマクロの名前を入力します。
- ок をクリックします。
 - マクロ名を入力ダイアログボックスが終了し、名前がマクロ名に反映されます。

2メモリ残量

- キーボードのメモリの残量が表示されます。
- 上段は選択しているマクロごとのメモリ残量で、
- 256Byte まで作成できます。

下段は本体メモリの残量、8Kbyte まで作成できます。

本体メモリの残量が足りない場合は、エディタの内容をファイルとしてパソコンに保存 する機能を利用してバックアップしたあと、本体メモリに保存されているマクロを削除 し、空き容量を確保してください。

3 削除ボタン

キーボードの本体メモリに保存されているマクロを削除します。

削除するマクロ名を選択し、
 削除確認のメッセージが表示されます。

削除		×
'Macro 02' を削除します。よろしいですか。	\$7>101	ок

OK をクリックします。

キーボードの本体メモリからマクロが削除されます。

④キーボードにマクロを保存

エディタの内容をキーボードの本体メモリにマクロとして保存します。保存したマクロ は「キーボードに保存したマクロ」リストに表示されます。

エディタの内容を新しいマクロとして保存するとき

- ①「キーボードに保存したマクロ」の<u>・</u>をクリックします。
- ② ◆をクリックします。
 マクロ名を入力ダイアログボックスが表示されます。
- ③キーボードでマクロの名前を入力しま す。
- ④ oκ をクリックします。
 新しいマクロが本体メモリに保存されます。





マクロタを	1 7		X
	Macro 04	\$4>YEI	ок

エディタの内容を作成済みのマクロに上書きするとき

①「キーボードに保存したマクロ」で上書きするマクロ名をクリックします。

② ♪をクリックします。

上書き確認のメッセージが表示されます。

上書き保存		×
'Macro 04' に上書きしますか?	\$9>1UL	ок

 ③ ok をクリックします。 マクロが本体メモリに上書き保存されます。

5 エディタに読み込み

「キーボードに保存したマクロ」のマクロをエディタに読み込みます。

作成済みのマクロをエディタに読み込むとき

①「キーボードに保存したマクロ」でマクロ名をクリックします。

② < をクリックします。

エディタにマクロの内容が表示されます。



マクロを編集する 1 2 - × マクロ設定画面 1 Macro 01 動作タイプ 1回だけ実行する 0012 🕛 ウェイト: 250ms 3--Macro 03 68 bytes 4 0015 📥 キーボード:L 隷す (持ち上げる) 0016 🚺 ウェイト : 130ms 0017 📥 キーボード:0押す 0018 🕛 ウェイト : 79ms 0019 📥 キーボード:0 離す (持ち上げる) レコーディング設定 ✓ アクション間のウェイトモレコーティングする クリックルた位置をレコーディングする ● レコーディング エディタタクリア おりトキーを設定 ファイルから表込 ファイルに保存 • サイズ 5 9 4 6 7 8

1動作タイプ

マクロの動作タイプを設定します。

Mr947 をクリックするたびに、次の3タイプが切り替わります。

「1回だけ実行する」

「キーを押している間実行し続ける」

「もう一度キーを押すまで実行し続ける」

2編集中のマクロの容量

エディタで編集中のマクロの容量を表示します。

3エディタ

マクロを編集します。マクロのコマンドおよびアクションは、エディタの上から順番に 動作されます。

コマンドまたはアクションを追加するとき

エディタ上でコマンドまたはアクションの行を選択して、コマンドまたはアクションの アイコンをクリックすると選択した行の上に、コマンドやアクションが追加されます。

ユディタでの編集は、レコーディングした内容を編集するものです。エディタで 1からマクロを作成することはできません。



×	「マウスカーソル移動」アクションを追加する場合は、クリックしてから、次の 方法で移動座標を設定します。 ①移動座標の種類を「相対座標」または「絶対座標」から選択し、X/Y それぞ れに座標を入力します。
	 絶対座標:現在のマウスカーソルの位置を問わず、指定した座標にカーソルを移動します。 相対座標:現在のマウスカーソルに位置から指定した座標分だけカーソルを移動します。
	② <u>ak</u> をクリックします。 座標が反映されます。
	マクロ編集 X: 100 Y: 100 ● 相対座標 絶対座標 キャンにル OK

エディタの操作

- •アイコンをクリックすると、選択中のコマンドまたはアクションの上の行に追加されます。
- コマンドおよびアクションの順番はドラック&ドロップで入れ替えできます。

エディタ上に表示されるアイコン

\bigcirc	「ウェイト(待機時間)」コマンドを示します。ダブルクリックで表示されるダ イアログボックスで設定を変更できます。
$\stackrel{\bullet}{\rightharpoonup}$	「キーを押す」アクションを示します。
	「キーを離す」アクションを示します。
Ð	「マウスボタンを押す」アクションを示します。
e	「マウスボタンを離す」アクションを示します。
t =	「ホイール UP」アクションを示します。
F	「ホイール DOWN」アクションを示します。
×	「カーソル座標移動」アクションを示します。
New	コマンドをマクロに追加したときに表示されます。レコーディングしたアクションには表示されません。

4 エディタをクリア

エディタの内容をすべて削除します。

マクロの新規作成時、前の編集内容が表示されているときは エディチャクリア をクリック してください。 前の設定をリセットせず、マクロ編集のベースとして利用することもできます。

5 レコーディング

実際にキーボードやマウスボタンで操作した内容を記録し、マクロとして使用することができます。 クローディングをクリックすると、レコーディングの準備状態に入り、[F10] キー (初期設定) でレコーディングをスタート / ストップします。

6 ホットキーを設定

レコーディングをスタート / ストップするキーを設定します。

初期設定は [F10] キーに割り当てられています。

[F10] キーが他のアプリケーションソフトに割り当てられている場合は、[F10] キー 以外に変更できます。

オットキー&設定をクリックし、設定するキーボードのキーを押します。

7ファイルから読込

ファイルとしてパソコンに保存したエディタの内容をエディタに読み込みます。

エディタの内容をパソコンに読み込むとき

① ファイルカシ読込をクリックします。

[開く] ダイアログボックスが表示されます。

②保存したファイルを選択し、 ^{職(の)}をクリックします。

エディタにファイルの内容が読み込まれます。

司職へ				×
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow$ $\blacktriangleright \rightarrow PC \rightarrow \vec{F} \neq \chi \forall F \rightarrow ELECOM Trackball Keyboard Driver \checkmark \eth$		ELECOM Trackball Keyboard D 🔎		
整理 ▼ 新しいフォルダー			Ba	- 🔳 🔞
OneDrive	名前	更新日時	種類	サイズ
PC	Macro 01	2019/08/18 17:41	XML ドキュメント	10 KB
3D オブジェクト				
Downloads				
デスクトップ				
F#1X7F				
■ ビクチャ				
■ 51-999 ■ 0-50-5670 (C)				
- D-DU ディスク (C				
			1	
771)	L省(N): Macro 01	~	Xml files (*.Xml)	~
			聞(0)	キャンセル

8ファイルに保存

エディタの内容をファイルとしてパソコンに保存します。

エディタの内容をパソコンに保存するとき

① ファイルに保存 をクリックします。

[名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。

ファイル名を入力し、 (保存(S) をクリックします。



9 レコーディング設定

レコーディング機能を使ってマクロを定義する際の設定をします。

レコーディング設定	
✓ アクション間のウェイトもレコーティングする	
のかりした位置をレコーディングする	
マウスカーソルの軌跡もレコーディングする	
● 精度重視 ● サイズ重視	

アクション間のウェイトもレコーディングする

チェックマークを付けると、レコーディング操作中のウェイト(待機時間)も記録され ます。

クリックした位置をレコーディングする

チェックマークを付けると、レコーディング操作中のマウスカーソルをクリックした座標も記録されます。

28

マウスカーソルの軌跡もレコーディングする

チェックマークを付けると、レコーディング操作中のマウスカーソルの軌跡も記録されます。

レコーディングの精度を「精度重視」または「サイズ重視」から選択します。「精度重視」 は「サイズ重視」よりカーソルの記録間隔が細かくなり、なめらかなカーソル移動が再 現できますが、消費メモリサイズが大きくなります。



次の手順は、キーボードの [Shift] キー、[h] キー、[e] キー、[l] キー、[l] キー、 [o] キー、[Enter] キーを順番に押すマクロを作成する場合を例として説明します。





^{動作9/プ}をクリックし、マクロの動作タイプを設定します。

マクロ設定画面が起動します。

2

Thomas		_	1 1 V=0701+300	
()LIOA631			+-&-Fk.\$K∯6≿₹90	
86917	1回237業行する 0 By	tes	10 orașii 1	210 bytes
			•	
<u> </u>				
•		•		
			1770.00版量: 46 Bytes 全体の研究版句: 15104 Bytes	7H F2:
			レコーディング設定	
			✓ アクション間のウェイトもレコーディングする	
			クリックした位置をレコーディングする	

3 必要に応じて、レコーディング設定を設定します。

4 エディタでマクロのコマンドまたはアクションを追加します。

レコーディングをクリックします。

②キーボードの [F10] キー(初期設定)を押し、レコーディングをスタートします。
 ③キーボードの [Shift] [h]、[e]、[l]、[l] [o]、[Enter] の順にキーを押します。

④キーボードの [F10] キー(初期設定)を押し、レコーディングをストップします。

ウェイト(待機時間)を記録しない場合は、「アクション間のウェイトもレコーディングする」のチェックマークをはずしてください。

30

5 「キーボードに保存したマクロ」リストの ・ をクリックし、 ◆ をクリックし、 ◆ をクリックします。

「マクロ名を入力」ダイアログボックスが表示されます。

6 マクロの名前を入力し、 をクリックします。

新しいマクロが本体メモリに保存されます。



「キーボードに保存したマクロ」リストには作成したマクロが表示されます。



7×をクリックし、マクロ設定画面を終了します。

これで、マクロが作成されました。

作成したマクロは、ボタン設定画面でキーやボタンに割り当てることができます。

31

有線トラックボール付キーボード TK-TB01UMBK ドライバー設定ガイド 2019 年 12 月 20 日 第 2 版

- •本マニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本マニュアルの内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォ メーションセンターまでご連絡ください。
- •本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いか ねますのでご了承ください。
- Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における 登録商標または商標です。
- •その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに 登録商標です。